

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年4月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

①【発行済株式】

平成24年7月31日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式（自己株式等）	—	—	—
議決権制限株式（その他）	—	—	—
完全議決権株式（自己株式等）	普通株式 1,834,300	—	—
完全議決権株式（その他）	普通株式 32,301,900	323,019	—
単元未満株式	普通株式 125,268	—	—
発行済株式総数	34,261,468	—	—
総株主の議決権	—	323,019	—

（注）「完全議決権株式（その他）」及び「単元未満株式」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が900株及び20株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数が9個含まれております。

②【自己株式等】

平成24年7月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数（株）	他人名義所有 株式数（株）	所有株式数の 合計（株）	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合 （%）
株式会社エイチ・アイ・エス	東京都新宿区西新宿 六丁目8-1	1,834,300	—	1,834,300	5.35
計	—	1,834,300	—	1,834,300	5.35

（注）当第3四半期会計期間末日現在の自己株式数（単元未満株式除く）は、1,834,600株（発行済株式総数に対する所有株式数の割合5.35%）となっております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年5月1日から平成24年7月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成23年11月1日から平成24年7月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,894	74,815
売掛金	8,295	11,484
営業未収入金	4,606	3,286
有価証券	1,750	1,483
旅行前払金	15,536	28,682
前払費用	1,142	1,554
繰延税金資産	2,050	2,218
短期貸付金	32	34
関係会社短期貸付金	1,460	185
未収入金	1,647	1,647
その他	2,424	4,613
貸倒引当金	△31	△73
流動資産合計	102,810	129,933
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,359	6,571
工具、器具及び備品（純額）	1,196	1,529
船舶（純額）	2,274	3,088
土地	2,019	2,002
その他（純額）	532	896
有形固定資産合計	12,383	14,087
無形固定資産	2,937	3,395
投資その他の資産		
投資有価証券	9,849	5,405
関係会社株式	4,505	7,467
関係会社出資金	85	85
長期貸付金	960	935
関係会社長期貸付金	816	609
繰延税金資産	58	581
差入保証金	4,418	4,566
その他	313	341
貸倒引当金	△151	△147
投資その他の資産合計	20,855	19,844
固定資産合計	36,176	37,327
繰延資産	31	17
資産合計	139,018	167,278

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	16,455	19,099
未払金	1,839	1,421
未払費用	1,817	2,047
未払法人税等	3,985	756
未払消費税等	258	278
旅行前受金	34,740	63,120
賞与引当金	2,968	1,877
役員賞与引当金	159	126
その他	3,285	4,800
流動負債合計	65,509	93,528
固定負債		
繰延税金負債	1,788	7
退職給付引当金	3,689	3,892
役員退職慰労引当金	418	463
修繕引当金	1,471	1,560
その他	550	1,097
固定負債合計	7,918	7,022
負債合計	73,428	100,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,882	6,882
資本剰余金	7,782	7,782
利益剰余金	47,658	51,068
自己株式	△2,522	△2,524
株主資本合計	59,801	63,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,364	1,237
繰延ヘッジ損益	△6	△176
為替換算調整勘定	△1,175	△1,066
その他の包括利益累計額合計	3,182	△5
少数株主持分	2,605	3,523
純資産合計	65,589	66,727
負債純資産合計	139,018	167,278

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)
売上高	258,873	298,877
売上原価	210,141	245,272
売上総利益	48,731	53,604
販売費及び一般管理費	44,613	47,870
営業利益	4,118	5,734
営業外収益		
受取利息	297	382
持分法による投資利益	193	406
補助金収入	666	636
その他	234	191
営業外収益合計	1,392	1,616
営業外費用		
為替差損	96	43
貸倒引当金繰入額	—	43
開業費償却	4	38
匿名組合投資損失	70	—
その他	44	37
営業外費用合計	215	164
経常利益	5,295	7,187
特別利益		
投資有価証券売却益	3,181	—
貸倒引当金戻入額	7	—
負ののれん発生益	39	47
受取補償金	—	145
その他	47	4
特別利益合計	3,276	197
特別損失		
固定資産除却損	59	—
投資有価証券売却損	—	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	361	—
その他	125	9
特別損失合計	546	16
税金等調整前四半期純利益	8,025	7,369
法人税等	2,450	1,839
少数株主損益調整前四半期純利益	5,574	5,529
少数株主利益	498	901
四半期純利益	5,076	4,627

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,574	5,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108	△3,127
繰延ヘッジ損益	△58	△174
為替換算調整勘定	915	99
持分法適用会社に対する持分相当額	7	6
その他の包括利益合計	755	△3,196
四半期包括利益	6,330	2,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,764	1,440
少数株主に係る四半期包括利益	566	892

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)
税金費用の計算	税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

【追加情報】

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)	
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。	

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務

連結会社以外の会社の銀行保証に対し、下記限度額の債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
株式会社エージーティ	500千米ドル (38百万円)	—————
計	38百万円	—————

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)
減価償却費	1,350百万円	1,670百万円
のれんの償却額	111	113

(株主資本等関係)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年11月1日 至平成23年7月31日）

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年1月27日 定時株主総会	普通株式	778	24.00	平成22年10月31日	平成23年1月28日	利益剰余金

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年11月1日 至平成24年7月31日）

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年1月26日 定時株主総会	普通株式	1,037	32.00	平成23年10月31日	平成24年1月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年11月1日至平成23年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	旅行事業	ホテル事業	テーマパーク事業	運輸事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	248,136	1,667	9,048	—	258,852	20	258,873	—	258,873
セグメント間の内部 売上高又は振替高	92	46	160	—	299	—	299	△299	—
計	248,229	1,713	9,209	—	259,152	20	259,173	△299	258,873
セグメント利益 又は損失(△)	4,649	13	577	△3	5,237	19	5,256	△1,137	4,118

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,137百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その内容は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年11月1日 至 平成24年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	旅行事業	ホテル事業	テーマ パーク事業	運輸事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	285,688	1,889	11,190	88	298,857	20	298,877	—	298,877
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108	65	245	21	441	—	441	△441	—
計	285,796	1,955	11,436	110	299,298	20	299,319	△441	298,877
セグメント利益 又は損失（△）	5,794	△115	1,945	△730	6,894	18	6,913	△1,179	5,734

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△1,179百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その内容は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、「その他」の区分に含まれておりました「運輸事業」が事業を開始したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)
1株当たり四半期純利益金額	156円56銭	142円71銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	5,076	4,627
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	5,076	4,627
普通株式の期中平均株式数(千株)	32,427	32,427

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。